

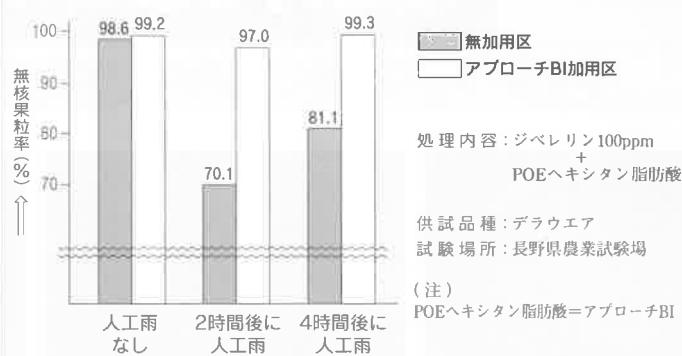
アプローチBIの浸透力は
様々な場面で活用できます。

浸透力の効果!!

例) 雨にも強いアプローチBI

アプローチBIの浸透力はきわめて短時間のうちに発揮されます。例えば、右図のブドウに対するジベレリン加用の試験結果では、処理後数時間たてば雨が降っても対照区とほぼ同じ無核果率が得られています。このことから、アプローチBIは「雨にも強い」機能性展着剤である、といえます。

ブドウの無核果試験 (POEヘキシタン脂肪酸の加用濃度と耐雨効果)



適用範囲と使用方法

適用農薬名	適用作物名	散布液10ℓ当り使用量	使用方法
NAC水和剤(摘果剤)	りんご	10~50ml	添加
メピコートクロリド、ジベレリン	ぶどう		
殺虫剤、殺菌剤	稲、麦類、果樹類、野菜類、花き類、茶、芝等	10ml	
	野菜類、いも類、豆類	5ml	
ジクワット、パラコート、DCMU、ターバシル、プロマシル等の非選択性除草剤	非選択性除草剤の登録内容の作物	10~20ml	

使用上の注意

- 本剤を添加する適用農薬の使用法を厳守するとともに、次のことに留意してください。
 - 適用農薬の使用上の注意事項に、薬害の生じやすい作物、気象条件などが記載されている場合には、本剤の使用をさけてください。
 - 作物の幼苗期、高温時など、一般に薬害の生じやすい条件では、本剤の使用をさけてください。
- ジベレリン剤に添加してぶどうに使用する場合には、ジベレリン剤の使用法及び使用上の注意事項を厳守するとともに、次のことに留意してください。
 - サビ果の発生しやすい条件の時(樹勢の弱い木、開花期間が長びく場合、開花前に雨が多い場合等)には本剤の添加量は少なめにしてください。
 - サビ果の発生が多くなる恐れがあるので、ジベレリンによる果粒肥大促進を目的とした処理(又は効果に対する処理)には本剤を添加しないでください。
 - 雨等によりジベレリンの再処理を行う場合は、本剤を添加しないでください。
 - ジベレリンの再処理を行わなかった場合や無種子化処理が遅れた場合には、本剤の添加により果房の伸長がやや抑制されることがあるので、使用適期を失しないように十分注意してください。
- スルフェン酸系、ジチアノン系、キノキサリン系、ストロビルリン系、アニリド系薬剤には薬害を生じる恐れがあるので本剤を添加しないでください。
- 柿に使用する場合、幼果期および着色期以降の散布では果実に薬害を生じる恐れがあるので、本剤を添加しないでください。
- 散布器具や容器はよく洗浄し、洗浄廃液は直接河川や用水路に流さず、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 散布の際は、農薬用マスク、手袋等を着用し散布液を吸い込んだり、浴びたりしないように注意し、作業後は顔、手足などの皮ふの露出部を石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 誤飲防止のため、他の容器に移し替えたり、中間希釈液を作製しないでください。
- 危険物第4類第2石油類に属するので、火気のある所での本剤の調査及び使用はしないでください。
- 本剤は通常の使用において、自動車の塗装等に影響は与えませんが、希釈前の原液は塗装表面の剥離などの影響を及ぼすことがあるので、薬剤調合等の際には十分注意してください。
- 空びんは圃場などに放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

使用の際はラベルをよく読み正しくお使いください。

■包装 500ml×20、5ℓ×4

(空きびんは圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。洗浄水はタンクに入れる)

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

■販売 **MBC** 丸和バイオケミカル株式会社
<http://www.mbc-g.co.jp>
 ■本社/〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
 ☎03-5296-2314
 ■札幌/☎011-222-1285 ■仙台/☎022-261-1103
 ■名古屋/☎052-951-7234 ■大阪/☎06-6371-3145
 ■福岡/☎092-714-7101
 お問い合わせ窓口/☎03-5962-9731(平日9:00~17:00祝祭日を除く)

■製造 **花王株式会社**

浸透力で農薬の効率アップ！

アプローチBIは、多くの作物で使えるスプレー・アジュバント(機能性展着剤)です。



機能性展着剤 スプレー・アジュバント

農林水産省登録 第15763号

アプローチBI

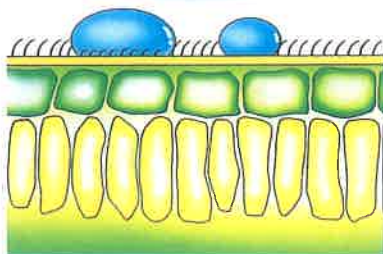
ビーアイ

アプローチBIの特長

- 農薬の効果を高め安定させます。
- 作物に優しい展着剤です。
- 薬液による汚れを軽減します。

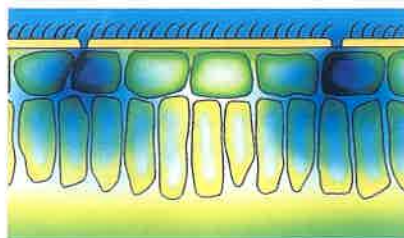
アプローチBIの浸透性の秘密は、優れた「可溶性」にあります。そのため薬液をロウ状物質でおおわれた作物の表面に付着させ、ロウ質の割れ目を通して作物の体内に浸透させ、表皮細胞層までスムーズに運ぶことができるのです。

無添加



クチクラワックス層
表皮細胞
柵状組織

アプローチBI添加



◆樹体へもすばやく浸透。農薬の効果を高めます。



「MEP乳剤」100倍単用

散布翌日



「アプローチBI」200倍加用

殺虫剤 (MEP乳剤) にアプローチBIを加用し、伐採した松への浸透性を調べたものです。散布後、翌日でMEP乳剤がかなり浸透していることがわかります。

〈方 法〉クロマツ(直径13cm、長さ30cm)を用いて薬剤散布後翌日に松樹をヨコに切った。青色色素を0.1%添加し、1㎡当り600ml散布した。